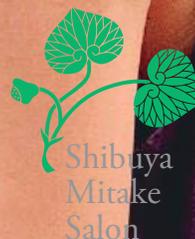


メシアン音楽の神秘3

ピアノ

深貝理紗子

《幼子イエスに注ぐ20のまなざし》全曲!!



Shibuya
Mitake
Salon

123
Shibuya Mitake Salon (vol.162)

Program

オリヴィエ・メシアン：《幼子イエスに注ぐ20のまなざし》

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| 第1曲「父のまなざし」 | 第12曲「全能の言葉」 |
| 第2曲「星のまなざし」 | 第13曲「降誕祭」 |
| 第3曲「交わり」 | 第14曲「天使たちのまなざし」 |
| 第4曲「聖母のまなざし」 | 第15曲「幼子イエスの口づけ」 |
| 第5曲「子を見つめる子のまなざし」 | 第16曲「預言者たち、羊飼いたちと博士たちのまなざし」 |
| 第6曲「その方によって全ては成されたり」 | 第17曲「沈黙のまなざし」 |
| 第7曲「十字架のまなざし」 | 第18曲「恐るべき感動のまなざし」 |
| 第8曲「天のいと高きところのまなざし」 | 第19曲「私は眠っているが、私の魂はめざめている」 |
| 第9曲「時のまなざし」 | 第20曲「愛の教会のまなざし」 |
| 第10曲「喜びの聖霊のまなざし」 | |
| 第11曲「聖母の初聖体」 | |

*プログラム等は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。

2024年9月28日(土)

開場 14:30/開演 15:00

入場料:会員4,000円(座席指定可)/一般4,500円/

学生2,500円(全席自由席)



メシアン音楽の神秘3 ピアノ 深貝 理紗子

2024年9月28日(土)開場 14:30/開演 15:00 入場料:会員4,000円(座席指定可)/一般4,500円/学生2,500円(全席自由席)

第10回「柴田南雄音楽評論賞」奨励賞を受賞した深貝理紗子が、メシアン《幼子イエスに注ぐ20のまなざし》全曲にかける想いを綴る



ステンドグラスの彼方

遙かなる星々、悠久の山々、中くらの人間、働き虫たち、極端に消えゆく分子—メシアンはよく、それぞれの存在のもつ時間について語ったそうです。大きな歴史のなかで、人間が地上にいられる時間は“中くらい”より短いような気がします。でも音楽のうちにある限り、このような時間の枠組みから自由でいられる。そこに安らぎや慰めを見出してきた人も少なからずいるのではないのでしょうか。ゆっくりとなにか人間らしい温度を思い出して、さまざまな息吹を感じることを、もっともっと慈しんでゆきたい—そう思ったとき、メシアンが30代半ばに世に問うた『幼子イエスに注ぐ20のまなざし』にじっくりと向き合うときが来たように感じました。もちろん自然の深淵に入り込んでゆく『鳥のカタログ』の诗情もまた至福でしかないのですが、なぜか『まなざし』のすべてに流れる熱量に触れなくてはいけないような、その生命力に突き動かされているような—不思議な感覚にとらわれています。快く想いを受けとめてくださった美竹サロンの皆さまに、心より感謝しています。

メシアンは自身の音楽的色彩をサント・シャベルのステンドグラスとも記しています。和音は重なり合うほどに色彩を増し、音数も多くなるほどに光り輝く。けたたましい不協和音ののちに美しく穏やかな調性が顔をのぞかせるとき、そこには愛が満ちている。「人々はなにか、愛というものに恥じらいをもちすぎている」—メシアンの言葉で気に入っているもののひとつです。政治的にも激動の時代、音楽においても“現代音楽批判”が巻き起こっていたころにメシアンの音楽が人間的であり続けたのは、深い慈しみをもちた存在の光を信じていたからだと思います。



鼓動、吐息もあれば大地や鳥たちの自然音もあり、「炎をまとった神」や「さかさまの雷」のようなパンチの効いた熱もあれば、柔らかな影も、光いっぱい庭もある。独特な言い回しと音色の表現は感性の宝庫といった趣で、心に潤いがやってきます。さらに感動してしまうのは、音楽史上の共通語であるフーガをも自在に取り入れてしまっていること—メシアン・マジックの仕掛けのひとつでもあります。全体を通したとき、そのステンドグラスの彼方にはなにが見えるのだろうか。虹だろうか。広い空だろうか。光に満ちた、のびやかな風だろうか。もしそうなら、その清々しい匂いにも包まれるのだろうか。そんなことを考えては、とてもワクワクしています。ぜひゆったりと、音による長編詩に浸りにきてください。空間が色を帯びた温度に、そしてメシアンの言うところの「愛」に近づけることを願い、心を尽くして演奏したいです。(深貝 理紗子)

深貝 理紗子 (FUKAGAI Risako) Piano

パリ・エコール・ノルマル音楽院を経て、パリ・スコラ・カントルム音楽院を審査員満場一致の最高評価を得て首席修了。東京音楽コンクール第2位、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA コンチェルト部門アジア大会銅賞、フランスピアノコンクール第1位、C.カーン国際音楽コンクール第3位、J.フランセ国際音楽コンクール入選等。2022年ティートックレコードよりメジャーデビュー。日本初録音を含むCD『Parfum』を全国リリース(芸術現代社「音楽現代」推薦盤、音楽之友社「stereo」特選盤)。

下野竜也氏、川瀬賢太郎氏等の指揮のもと東京交響楽団等と共演。東京文化会館、渋谷美竹サロン、山手ゲート座等多数の公演に出演。これまでに横山幸雄、オリヴィエ・ギャルドン、島田彩乃、大西真由子の各氏に師事。

レパートリーはバロックから現代音楽の新曲初演まで。とくに近現代音楽を中心に、音楽サロン文化などの芸術文化全般を交えたアプローチを展開している。

第10回「柴田南雄音楽評論賞」奨励賞。

公式HP: <https://risakofukagai-official.jimdofree.com/>



世界に通用する才能溢れる
トップアーティストが
続々と集結!

大ホールのプラチナ席をしぐ
生演奏の醍醐味、
一期一会で味わう圧倒的な臨在感。

日本のトップクラスの若手演奏家が、
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。
渋谷美竹サロンが追求する“本物の音楽”とは、
演奏者と参加者とわたしたちの、
三位一体の努力と対話から生まれます。



誕生。
クラシック音楽サロン、
宮益坂、
渋谷駅 徒歩3分

大好評につき
サロン会員様
追加募集中!



●お問い合わせ

株式会社 ILA 渋谷美竹サロン

東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)

☎ 03-6452-6711 (平日 10:00-18:00)

070-2168-8484 (時間外可)

Fax 03 (3409) 0188



公式Webサイト

